

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

平成 29 年 3 月 30 日

訓令第 3 号

改正 令和 7 年 3 月 3 日訓令第 2 号

令和 7 年 6 月 1 日訓令第 6 号

(目的)

第 1 条 この訓令は、法令及び規則に特別の定めがあるもののほか、香取広域市町村圏事務組合（以下「組合」という。）が発注する建設工事（以下「工事」という。）の検査について必要な事項を定め、もって工事の厳正適格かつ能率的な施工を確保することを目的とする。

(検査の対象)

第 2 条 検査の対象は、請負金額が 200 万円以上の建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 2 条第 1 項に規定する工事とする。

(検査の種類)

第 3 条 検査の種類は、中間検査、出来形検査及び完成検査とする。

(1) 中間検査とは、工事施工の途中において行う検査をいう。ただし、部分使用するときには、「中間（部分使用）検査」とする。

(2) 出来形検査とは、工事の既成部分について、部分払を行う検査をいう。ただし、工事の完成に先立って引渡しを受ける場合は「出来形（部分引渡し）検査」とし、契約解除をするときは「出来形（打切り精算）検査」とする。

(3) 完成検査とは、工事が完成したときに行う検査をいう。ただし、不可抗力による損害のときは、「完成（確認）検査」とする。

(検査の実施)

第 4 条 検査は、管理者から検査を命ぜられた職員及び委託された者（以下「検査職員」という。）が実施する。ただし、中間検査は、香取広域市町村圏事務組合財務規則（昭和 62 年香取広域市町村圏事務組合規則第 3 号）第 1 条において準用する香取市財務規則（平成 18 年香取市規則第 48 号）第 127 条第 1 項に規定する監督職員によることができる。

2 検査職員は、次に規定する者とする。

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

(1) 総括検査職員は、事務局長又は消防長の職にある検査職員をいう。

(2) 主任検査職員は、課長又は副参事(班長の職を兼ねる者を除く。)の職にある検査職員をいう。

(3) 委託検査職員は、本組合職員以外の者で管理者が検査を委託したものをいう。

3 前項に規定する検査職員が行う検査は、次に掲げるとおりとする。ただし、同一時期に多数の検査が競合した場合は、管理者が指定する検査区分によることができる。

(1) 総括検査職員が行う検査は、請負金額が1,000万円以上の工事とする。

(2) 主任検査職員が行う検査は、請負金額が1,000万円未満の工事とする。

(3) 委託検査職員が行う検査は、特に専門的な知識又は技能を必要とする検査等で、管理者が指定する工事とする。

4 検査は、当該検査に係る工事の受注者(以下「受注者」という。)から工事完成(出来形・中間)通知書を受理した日から14日以内に行うものとする。

(検査の手続)

第5条 検査職員が行う検査について管理者は、当該検査職員を指定し、工事検査実施通知書(別記第1号様式)により受注者に通知するものとする。

(検査の立会い)

第6条 検査には、当該検査に係る工事の監督職員及び受注者等を立ち合わせるものとする。この場合において、必要に応じ管理者が命ずる職員を立ち合わせる事ができる。

2 前項の規定による者のほか、受託工事に当たっては、委託者又は委託者が指定する者を検査に立ち合わせる事ができる。

(検査の方法)

第7条 検査は、設計図書、契約書、工事写真、施工管理記録その他の関係書類に基づいて工事の実施状況、出来形及び品質について千葉県が定める千葉県建設工事検査基準に準じ検査し、その適否を判定するものとする。

2 地下、水中その他仕上内部面等外部から検査を行い難い部分については、前項の規定によるもののほか、監督職員の確認又は下検査、記録資料等により検査することができる。

3 完成検査、出来形検査又は中間検査を行う場合は、当該検査に必要な範囲におい

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

て破壊、分解等により、又は試験をして検査することができる。

(検査調書の作成等)

第8条 検査職員は、検査を実施したときは、その結果について速やかに工事検査調書(別記第2号様式)に次に掲げる書類を添付し、管理者に復命しなければならない。

(1) 出来形検査の場合は、出来形調書(別記第3号様式)

(2) 手直しの場合は、手直し工事指示書(別記第4号様式)

(工事の手直し等)

第9条 管理者は、検査職員が行った検査により出来形、品質等が設計図書、契約書その他の関係書類と相違し、又は不完全と認められるときは、手直し工事指示書により直ちに受注者に補修又は改造を指示するものとする。ただし、軽微な事項については口頭により指示することができる。

2 第5条及び第6条の規定は、手直し工事の検査について準用する。

(検査結果の通知)

第10条 管理者は、第8条の規定による復命があったときは、受注者に工事検査結果通知書(別記第5号様式)により通知するものとする。

(検査の記録)

第11条 検査職員は、検査の結果を検査報告書(台帳)(別記第6号様式)により管理者に報告するものとする。

(準用)

第12条 この訓令の規定は、業務委託(工事に関する設計、測量、調査及びこれに類する業務委託等)に係る検査について準用する。この場合において、第4条第4項中「14日」とあるのは、「10日」と読み替えるものとする。

附 則

この訓令は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和7年3月3日訓令第2号)

この訓令は、公布の日から施行する。

附 則(令和7年6月1日訓令第6号)

この訓令は、令和7年4月1日から施行する。

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

別記

第1号様式（第5条）

年 月 日

（受注者） 様

（管理者） 印

工事検査実施通知書

このことについて、下記のとおり（出来形・中間）検査を実施するので、
通知します。

記

検査実施年月日	年 月 日
検査職員氏名	
工事番号	工事番号（ ）第 号
工事名	
施設名等	
工事箇所	
受注者	
請負金額	円
備考	

第2号様式（第8条）

※整理番号	
-------	--

年 月 日

検査職員氏名 ㊟

工 事 検 査 調 書

年 月 日設計図書（出来形調書）に基づき検査の結果、下記のとおり完成（出来形・中間）を認める。

記

発注年度	年度	事業区分	国庫補助・県費補助・単独・その他	
工事番号				
工事名				
施設名等				
工事箇所				
受注者	住所			
	氏名			
当初設計金額	円	契約年月日	年 月 日	
変更設計金額	円	着工年月日	年 月 日	
精算金額	円	完成期限	年 月 日	
請負金額	円	完成 工事出来形年月日 中間	年 月 日	
既支払額	円	完成 工事出来形通知書 中間 受付年月日	年 月 日	
完成 金額 出来形	円	今回支払額 (残 額)	() 円	
検査立会者（発注者側）		検査立会者（受注者側）		
備考				

第3号様式（第8条第1号）

（その1）

出 来 形 調 書

（ 年 月 日現在）

工事番号 工事番号（ ）第 号

工 事 名

施設名等

工事箇所

受注者 住 所
氏 名

区 分	金 額（円）	摘 要
① 設 計 金 額		
② 請 負 金 額		
③ 前 払 金 額		
④ 出来形設計金額		
⑤ 請負代金相当額		$④ \times ② / ①$
⑥ 出来形支払相当額		$⑤ \times 9 / 10$
⑦ 前払金償却額		$③ \times ⑤ / ②$
⑧ 出来形支払可能額		$⑥ \leq ⑦$
⑨ 前回までの支払済額		
⑩ 今 回 支 払 額		$⑩ \leq ③ + ⑥ - ⑦ - ⑨$
備 考		

香取広域市町村圏事務組合建設工事検査要綱

(その2)

出 来 形 調 書

(年 月 日現在)

工事番号 工事番号 () 第 号

工 事 名

施設名等

工事箇所

受注者 住 所
氏 名

区 分	金 額 (円)	摘 要
① 設 計 金 額		
② 請 負 金 額		
③ 当該会計年度前払金額		
④ 出 来 形 設 計 金 額		
⑤ 請 負 代 金 相 当 額		④×②/①
⑥ 出 来 形 支 払 相 当 額		⑤×9/10
⑦ 前年度までの出来高予定額		
⑧ 当該会計年度の出来高予定額		
⑨ 前 払 金 償 却 額		(⑤－⑦)×③/⑧
⑩ 前会計年度までの支払金額		
⑪ 当該会計年度の部分払金額		
⑫ 今 回 出 来 形 支 払 可 能 額		⑥－(⑩＋⑪)－⑨
⑬ 今 回 支 払 額		
備考	出来高予定額 年度 円	
	年度 円	

注 この様式は、継続費等の場合に用いる。

第4号様式（第8条第2号）

年 月 日

（受注者） 様

（管理者） 印

手直し工事指示書

年 月 日検査の結果、下記のとおり手直しを必要とするので、措置（補修又は改造）してください。

記

工事番号	工事番号（ ）第 号	
工事名		
施設名等		
工事箇所		
受注者	住所	
	氏名	
請負金額	円	
手直し工事期限	年 月 日	
検査職員氏名		
検査立会者（発注者側）		検査立会者（受注者側）
手直し工事指示事項		
備考		

第5号様式（第10条）

年 月 日

（受注者） 様

管理者 印

工 事 検 査 結 果 通 知 書

このことについて、下記のとおり完成（出来形・中間）を認めます。

記

検査年月日			
検査職員氏名			
工事番号			
工事名			
施設名等			
工事箇所			
請負金額	円	契約年月日	年 月 日
		完成 工事出来形年月日 中間	年 月 日
完成 金額 出来形	円	既支払額	円
		今回支払額	円
備考			

第6号様式（第11条）

検査報告書（台帳）

※整理番号				担当者氏名			
発注年度	年度	事業区分	国庫補助・県費補助・単独・その他				
工事番号	工事番号（ ）第 号						
工事名							
施設名等							
工事箇所							
受注者							
請負金額	円						
工期	年	月	日～	年	月	日	
工事完成通知書 受付年月日	年	月	日	手直し完了届	年	月	日
検査年月日	年	月	日	手直し完了届	年	月	日
検査職員氏名							
立会者	(発注者)			(受注者)			
工事変更等	変更	有・無	中止	有・無	工期変更	有・無	
備考							